

令和7年度インターンシップ（夏期実習生）受入事務所一覧

※各事務所の詳細につきましては、お手数ですが関東地方整備局HPにてご確認ください。（<http://www.ktr.mlit.go.jp/soshiki/index.html>）

※受入情報については、変更する事があります。

事務所名	郵便番号	住所	電話	受入可能期間						業務内容等	勤務地（課等）
				応募状況に応じて、○はいずれの回1回のみ実施 ●は複数回実施の可能性あり							
				7.28～8.1	8.4～8.8	8.18～8.22	8.25～8.29	9.1～9.5	実施期間		
関東地方整備局 企画部	〒330-9724	埼玉県さいたま市中央区新都心2-1	048-601-3151	○	○	○	○	○	5日間	<p>「関東地方整備局の全体を支えるオールマイティーな部署」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関東地方整備局企画部は、関東地方の1都8県における地域づくり、関係機関との事業連絡調整、建設業界全体の動向を踏まえた基準や入札契約制度の運用、建設機械の整備や電気通信施設の保守に関する業務、関東地方整備局の魅力を広く伝えたくさんの仲間を増やす採用活動、働いている職員の人材育成研修などを行っています。 ・また、関東地方整備局企画部は、働き方改革を推進しており、会議がノンペーパーであることやガラス張りの会議室、スクリーンのタッチ操作、など先進的な部署です。 ・今回のインターンシップでは、今学んでいる分野に限らず、短い期間で多種多様な業務を経験することができるカリキュラムを設定しています。 <p>ぜひ、働きやすいオフィスで企画部のインターンに参加してみませんか！</p>	企画部（情報通信技術課、施工企画課）
関東地方整備局 営繕部	〒330-9724	埼玉県さいたま市中央区新都心2-1	048-601-3151		●		●	●	5日間	<p>「政府活動の舞台、国民の共有財産を形づくる過程を体験しませんか？」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関東地方整備局営繕部は、政府（国の機関）の建物を建築するための事業プロジェクトの企画立案、プロジェクト中の設計・施工のマネジメント、建物完成後の保全指導などを担当しています。 ・現在の主な事業は、こども園と国の機関を同じ建物として整備する合同庁舎の新築、既存建物を使いながら免震化する耐震改修、歴史的建築物の復元や一般庁舎等の新築・改修工事等を実施しています。 ・今回のインターンシップでは、国土交通省や関東地方整備局の概要説明、プロジェクトの企画立案演習、BIMを利用したプロジェクト管理、受注者との打ち合わせ体験、施設・現場見学や霞が関地区の施設整備や様々な施策決定を行っている国土交通本省官庁営繕部の1日体験などを行っています。 ・営繕部の業務では建築系をはじめ、機械系、電気系などの様々な分野で学んだ職員が活躍していますので、興味を持った方は是非ご参加ください。 ・「国家プロジェクト」が進んでいく様子をぜひ体感してください。 	営繕部計画課
利根川上流河川事務所	〒349-1198	埼玉県久喜市栗橋北2-19-1	0480-52-3952				○		5日間	<p>「利根川の洪水氾濫を未然に防ぐためには！ 流域治水について学ぼう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利根川上流河川事務所は、日本一の流域面積を有する一級河川利根川の整備や管理を行っています。 ・当事務所では、令和3年に策定された「利根川・江戸川流域治水プロジェクト（利根川上流区間）」を推進しているところです。 ・本プロジェクトは、国・県・市町村等が協働し、施設整備等のハード対策や避難体制の確保等のソフト対策を進めるとともに、河川空間の自然環境の保全・創出についても進めています。 ・また、利根川上流河川事務所では、治水対策の一環として、洪水調節施設（調節池）の増強についても着手していることから、流域治水プロジェクトの各種対策や治水対策についても学習することができます。 	利根川上流河川事務所 計画課、流域治水課
利根川下流河川事務所	〒287-8510	千葉県香取市佐原イ4149	0478-52-6361	○					5日間	<p>「利根川水系の基礎を作った大事業・徳川家康による”利根川の東遷”と激化する災害被害を軽減する”流域治水”について実践的に経験」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2025年は利根川の近代的な河川改修が行われてから、150年の節目。それ以前に行われた”利根川の東遷”や現在の流域治水プロジェクトについて学ぶことができます。 ・利根川下流域は、国内最大級の河川湿地でヨシ原、また、湿地や干潟が広がり希少かつ多様な生物の生息、生育、繁殖の場となっています。これらを次世代に継承するため、中学生に対し環境・体験学習を通じて自然環境の重要性を伝える取り組みを行っています。 ・利根川下流では河川管理を目的に、併せて135カ所のさまざまな機能を備えた河川管理施設があります。大雨や台風などで川が増水した際に氾濫を防止する水門。河川の水質浄化のための北千葉導水路。樋管や閘門（こうもん）などの維持管理業務を体験できます。 	利根川下流河川事務所 流域治水課
霞ヶ浦河川事務所	〒311-2424	茨城県潮来市潮来3510	0299-63-2411				●	●	5日間	<p>「自然再生、水質保全、治水対策、維持管理などを学習することが出来ます。」</p> <p>霞ヶ浦河川事務所は、霞ヶ浦（常陸利根川、横利根川、霞ヶ浦（西浦）、鰯川及び北浦の5河川の総称）の管理を行っています。</p> <p>事業内容としては、霞ヶ浦沿岸地域の安全、安心に向けて、堤防未整備区間の堤防整備を行ったり、堤防除草や河川管理施設の点検整備を行い、霞ヶ浦の適正な管理を行っております。</p> <p>また、清らかで豊かな湖沼環境を目指して、湖岸植生を保全・再生する自然再生地のモニタリング調査を行ったり、湖岸堤防に側帯整備を行い、リバースポットとして地域活性化を図っております。</p>	工務課 管理課 流域治水課 湖沼環境課
霞ヶ浦導水工事事務所	〒300-0812	茨城県土浦市下高津2-1-3	029-822-3007	○					5日間	<p>「2つの河川を結ぶ長大な地下トンネル（シールドトンネル）の施工現場を体感できる」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・霞ヶ浦導水工事事務所では那珂川下流部、霞ヶ浦および利根川下流部をつなぐ地下トンネルを建設し、相互に水をやりとりすることで、霞ヶ浦及び桜川の水質浄化、水不足の軽減、新規都市用水の供給の確保をはかることを目的とした霞ヶ浦導水事業を実施しています。 ・令和7年度は事業の最盛期であり、複数のシールドトンネル工事が同時進行している今だけの現場です。ぜひ、現場のスケールの大きさを体感してください。 	総務課
江戸川河川事務所	〒278-0005	千葉県野田市宮崎134	04-7125-7311	○	○	○	○	○	5日間	<p>「流域治水の加速化、深化を学び体感する」</p> <p>◎江戸川河川事務所は、一級河川の江戸川および中川・綾瀬川とそれら支川等を含む河川の112、1kmを管理しています。</p> <p>主な取組として「インフラツーリズム」「防災・減災の取り組み」「洪水予警報」「グリーンインフラの推進」「首都圏氾濫区域堤防強化対策」「超過洪水対策」「江戸川特定構造物改築」「中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクト」等の事業を関係機関と協同し推進しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害の自分事化を推進する8つのパワーアップ計画による防災ツーリズムを立ち上げました。 ・防災、減災に係るハード（堤防整備、河川防災ステーション等）・ソフト対策（マイタイムライン・防災教育等）の取り組みについて学ぶことができます。 ・洪水予警報の実習を通じて、国土交通省と気象庁が発表する洪水予警報の仕組みについて学ぶことができます。 ・都市部に残された貴重な水辺空間と水辺環境の活用・保全・創出しています。 ・事業の調査、計画から設計、施工、維持管理を、現場の最前線で働く職員から学ぶことができます。 ・また河川巡視や排水施設点検および補修や更新そして住民対応など、多様な条件の中で行っている土木行政現場に触れることが出来ます。 ・若手職員との交流や座談会等を予定しています。 ・インフラ分野のDXに取り組んでおり、3次元の設計成果（BIM/CIM）やUAV測量などを事業に活用しています。 ・現場のスケールの大きさ、インフラ分野における最先端のデジタル技術、そして流域治水の加速化、深化をぜひ体感してください。 	江戸川河川事務所 流域治水課および防災対策課
渡良瀬川河川事務所	〒326-0822	栃木県足利市田中町661-3	0284-73-5551	○	○	○	○	○	5日間	<p>「河川事業を最上流から下流側まで学べる」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・渡良瀬川河川事務所は、渡良瀬川の中下流域で河川の整備・管理を行うとともに、上流域で砂防事業を行っていますので、河川と砂防の二つの公共事業を体験することができます。 ・通常の河川工事は出水期間中は休工となりますが、砂防工事は通年施工となっていますので、河川事務所でありながら夏期でも工事現場を確認することができます。 ・現在「中橋架替え」という国・栃木県・足利市が共同で行う事業を実施中であり、国と地方自治体との共同事業を確認することができます。 	渡良瀬川河川事務所 未定

事務所名	郵便番号	住所	電話	受入可能期間 応募状況に応じて、○はいずれの回1回のみ実施 ●は複数回実施の可能性あり						業務内容等	勤務地（課等）	
				7.28～8.1	8.4～8.8	8.18～8.22	8.25～8.29	9.1～9.5	実施期間			
下館河川事務所	〒308-0841	茨城県筑西市二木成1753	0296-25-2161	○					5日間	「鬼怒川・小貝川の河川環境を学べる」 ・河川に生息する生物と環境との関わりや水質など、現地調査を通して河川の環境について幅広く学ぶことができます。 ・河川空間の利用促進に向け、治川自治体と整備を進めている「かわまちづくり」についても紹介します。	下館河川事務所 流域治水課	
荒川上流河川事務所	〒350-1124	埼玉県川越市新宿町3-12	049-246-6371	○	○	○	○		5日間	「激甚化する災害に対して、地域の安全・安心を守るために、今、何ができるのかを一緒に考えてみませんか」 ・荒川上流河川事務所は、一級河川荒川と入間川などの支川の整備や管理を行っています。 ・特に、令和元年東日本台風により被災した入間川流域において、再度災害を防止するための緊急治水対策プロジェクトに取り組んでおり、埼玉県や流域自治体などの関係機関と協力・連携を図りながら事業を推進しています。 ・気候変動の影響を踏まえ、激甚化・頻発化する水災害に対応するための、「流域治水」として、河川管理者だけの対策ではなく、流域のあらゆる方にあらゆる場所で治水対策を行っていただくことにも力を入れて取り組んでいます。 ・地域の安全・安心を守るために行う、河川工事などの現場での取組や大雨の時に河川事務所ではどのような対応を行っているのかなど、防災・減災の取組を学べ、国交省入省への動機付けが出来ます。	荒川上流河川事務所 流域治水課	
荒川下流河川事務所	〒115-0042	東京都北区志茂5-41-1	03-3902-2311					○	5日間	「インフラ分野のDXを体験できる！」 調査・計画、設計から実際の工事に至るすべてのプロセスにおいて、地元のニーズや地域の課題をふまえながら河川管理全体の業務を体験していただけます。 ・荒川を知る！ ・荒川を調べる！ ・災害リスクを知る！ ・河川利用ルールを知る！ ・ハード対策（工事）を知る！ ・首都東京の安全で持続可能なかわまちづくりを考える！ ・河川管理DXを体験する！	荒川河川事務所 工務課他	
京浜河川事務所	〒230-0051	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央2-18-1	045-503-4000					○	5日間	「さまざまな川と海の管理を体験できる日本で唯一の事務所」 京浜河川事務所では、多摩川・鶴見川・相模川及び西湘海岸・沖ノ島島を所掌しております。調査、設計から工事、管理まで様々な体験をすることが可能です。 また、令和元年東日本台風による洪水被害を契機に多摩川緊急治水対策プロジェクトを実施しており、流域住民との合意形成や実施の現場を体験することが可能です。	京浜河川事務所 流域治水課 河川環境課ほか	
利根川水系砂防事務所	〒377-8566	群馬県渋川市渋川121-1	0279-22-4177					○	5日間	「利根川上流域の直轄砂防事業及び浅間山直轄火山砂防事業について学ぶ」 ・利根川水系砂防事務所では、利根川の上流支川である片品川・吾妻川・烏川・神流川について直轄砂防事業を、群馬・長野県境に位置する浅間山では、直轄火山砂防事業を行っています。また、群馬県藤岡市譲原地区では直轄地すべり対策事業を行っています。 ・砂防調査・工事の現場体験・実習や山間部の荒廃状況、環境に配慮した取り組みを見学中山間地域での生活を体験することで、砂防に対する理解を深め、土砂災害防止に関する意識を向上することが出来ます。 ・BIM/CIM活用やICT施工、無人化施工、遠隔臨場、UAVの活用などDX推進に関しても取り組んでおり、担当者による講義や工事現場での実習等を通して学ぶことが出来ます。	利根川水系砂防事務所 調査課	
利根川ダム統合管理事務所	〒371-0846	群馬県前橋市元総社町593-1	027-251-2021	○				○	○	5日間	「ダムについて色々学ぼう ～統合管理って何だ？～」 ・利根川ダム統合管理事務所では、「藤原ダム」、「相俣ダム」、「團原ダム」、「ハッ場ダム」の4つのダムを管理しており、毎日の点検やダム放流に関わる操作がどのように行われているかを学ぶことが出来ます。 ・また、下流河川に水を効率的に供給するために、水資源機構所管の4つのダム（矢木沢、奈良俣、下久保、草木）と渡良瀬遊水地を合わせた、9つのダムによる総合的な水運用を行っており、普段当たり前のように使っている水がどのように確保されているかを学ぶことが出来ます。 ・その他にも、相俣ダム堰堤改良工事、ダム周辺の地域振興、環境調査、流量観測など幅広い内容を学習することができます。なお、相俣ダム堰堤改良工事は、ダムに穴を開けて新しい放流設備を設置するレア工事であり、今しか体験することができません。	利根川ダム統合管理事務所 調査課
鬼怒川ダム統合管理事務所	〒321-0905	栃木県宇都宮市平出工業団地14-3	028-661-1341	○					5日間	「鬼怒川上流のダムの聖地で新旧4つのダムの仕事について学べます」 栃木県日光市内には、利根川流域における洪水発生時の被害軽減と、平常時に必要な河川の流量確保を目的として、五十里ダム、川俣ダム、川治ダム、湯西川ダムが設置されています。 この4つのダムは、宇都宮市内にある統合管理事務所と、ダムに隣接して設けた管理支所が連携することによって、施設の操作、管理を行っています。 実習では、ダム管理の基本となる河川流量等の観測、情報収集により得られる各種データの分析、ダム操作方法の伝達等、4つのダムが実際に操作されるまでの過程を学習します。 また、ダムが正常に機能するために欠かすことのできない施設の日常点検と、近年脚光を浴びているインフラツーリズムの観光資源としての役割も持つダムの広報活動が体験できます。	鬼怒川ダム統合管理事務所 及び川俣、五十里、川治、湯西川の各ダム管理支所	
荒川調節池工事事務所	〒338-0837	埼玉県さいたま市桜区田島8-17-1	048-767-6041	○					5日間	「首都圏を守る大規模治水事業を体感できる」 荒川調節池工事事務所は、日本の人口の1割の人が住む荒川流域を水害から守るため、荒川第2・第3調節池の整備を進めています。 現在は、荒川調節池関係の計画検討・調査・設計業務及び、建設DXも活用した堤防・排水門整備工事が進んでいます。 併せて、荒川調節池に関する広報なども実施しています。	荒川調節池工事事務所 事業計画課	
東京国道事務所	〒102-8340	東京都千代田区九段南1-2-1 九段第3号	03-3512-9090	○					5日間	「東京都23区内の道路の維持管理や集約型公共交通ターミナル（バスタプロジェクト）の整備など幅広く学べます」 ・東京国道事務所では、東京都23区内の一般国道1号、4号、6号、14号、15号、17号、20号、246号、254号、357号の整備や維持管理などを行っています。 ・当事務所の特徴として、鉄道やバス、タクシーなど多様な交通モードがつながる集約型公共交通ターミナルを、官民連携で「まちづくり」と一体となって整備する「バスタプロジェクト」を推進している事が挙げられます。 ・若手職員との意見交換会も予定しています。	東京国道事務所	
相武国道事務所	〒192-0045	東京都八王子市大和田町4-3-13	042-643-2001	○	○				5日間	「工事最盛期の八王子南バイパス各種工事（トンネル・橋梁・土工）が見られます」 ・相武国道事務所では、東京都多摩地域および神奈川県相模原市等の国道16号、20号の整備や維持管理を行っています。 ・現在工事中の八王子南BPに関する現場視察や工程検討に関する業務体験などを予定しています。 ・若手職員との意見交換会も予定しています。	相武国道事務所 計画課	

事務所名	郵便番号	住所	電話	受入可能期間						業務内容等	勤務地（課等）
				応募状況に応じて、○はいずれの回1回のみ実施 ●は複数回実施の可能性あり							
				7.28～8.1	8.4～8.8	8.18～8.22	8.25～8.29	9.1～9.5	実施期間		
首都国道事務所	〒271-0072	千葉県松戸市竹ヶ花86	047-362-4111				○		5日間	<p>「首都圏の暮らしを支える幹線道路の整備と管理の現場を経験してみませんか」</p> <p>首都国道事務所では、「首都圏」の暮らしや経済活動に影響を与える渋滞を緩和し、安心・安全な暮らしを確保するため、国道298号東京外かく環状道路（千葉県区間）や国道464号（北千葉道路／市川・松戸）などの幹線道路を整備しており、道路整備に関わる調査・計画から設計、施工、維持管理など、道路事業の様々な工程を現場で働く職員から学ぶ事ができます。</p>	首都国道事務所 計画課・工務課
川崎国道事務所	〒213-8577	神奈川県川崎市高津区梶ヶ谷2-3-3	044-888-6411		○				5日間	<p>「橋梁・トンネル工事を進めています」</p> <p>・川崎国道事務所では、東京都・神奈川県内の一般国道15号、16号、246号、357号等の調査や整備を行っています。</p> <p>・主に、国道246号のバイパスとなる厚木秦野道路、多摩川の水底をシールドトンネルで掘進する多摩川トンネル、東京湾岸道路における立体化事業などを進めており、道路事業の調査、計画、設計や施工管理などを学習することが出来ます。</p> <p>・特に多摩川トンネル事業や東京湾岸道路の立体化事業では、厳しい現場条件下における大規模な立坑工事や橋梁工事を行っている他、ICT技術など最先端の土木技術に触れることも出来ます。</p>	川崎国道事務所 計画課
横浜国道事務所	〒231-0001	神奈川県横浜市中区新港1-6-1 よこはま新港合同庁舎4階	045-287-3001					○	5日間	<p>「神奈川県内道路事業の全て」</p> <p>横浜国道事務所では、神奈川県内における一般国道1号、15号、16号、246号、357号及び409号の整備・維持管理を担当するとともに、首都圏の交通円滑化、効率的な人流・物流の確保、災害時の代替路等を確保するため神奈川県横浜市内等で自動車専用道路の整備を進めています。特に首都圏中央連絡自動車道（圏央道）では、地図に残る事業として、大規模なシールドトンネルや数々の橋梁をゼネコンの方々と力を合わせて整備を進めていますので、発注者が行う監督業務を通じて、大規模な施工現場を直に触れ、様々な施工方法を見ることが出来ます。また、全国の一般道で一番交通量の多い国道16号保土ヶ谷バイパス等における維持管理では、日常管理（パトロール等）や構造物点検などをデジタル技術（DX）も活用しながら効率的に行っていることに触れ、国民生活に欠かせない重要な道路を守っていることを体験することが出来ます。</p>	横浜国道事務所 工務課、道路工事調整課、計画課、管理第二課、調査課
大宮国道事務所	〒331-9649	埼玉県さいたま市北区吉野町1-435	048-669-1200				○		5日間	<p>「埼玉の道づくりを調査、計画から維持管理まで幅広く学べます」</p> <p>・大宮国道事務所では、埼玉県内の一般国道4号、16号、17号の整備や維持管理などを行っています。</p> <p>・新大宮上尾道路事業をはじめとする道路事業の調査、計画、設計や施工管理などを学習することが出来ます。</p> <p>・維持管理分野においては、日常管理（パトロール等）や構造物点検（歩道橋・橋梁等）などを学習することが出来ます。</p> <p>・歩道橋の補修を施工中であり、厳しい現場条件の中で行っている土木現場に触れることも出来ます。</p> <p>・インフラ分野のDXにも取り組んでおり、日々のパトロールにおいてデジタル技術を取り入れ、社会資本や公共サービスの変革に取り組んでいます。</p>	大宮国道事務所
北首都国道事務所	〒340-0044	埼玉県草加市花栗3-24-15	048-942-4041				○		5日間	<p>「発展著しい埼玉東部地域を支援する東埼玉道路を進めています！」</p> <p>・北首都国道事務所は、埼玉県東部地域に位置する国道4号東埼玉道路の整備や、国道468号首都圏中央連絡自動車道(圏央道)4車線化(埼玉県・茨城県内の一部区間)の整備、国道298号東京外かく環状道路(外環道)(埼玉県内)の維持管理などを行っています。</p> <p>・東埼玉道路では調査設計のほか用地取得、工事を推進しているところであり、圏央道4車線化では橋梁工事や改良工事などを進めています。</p> <p>・外環道では、道路の維持管理のほか、事故や渋滞対策として交差点改良、橋梁の老朽化対策や耐震補強工事などを実施しています。</p> <p>・道路事業における調査設計から工事、管理まで、幅広く学習することが出来ます。</p>	北首都国道事務所 工務課、管理課、計画課
千葉国道事務所	〒263-0016	千葉県千葉市稲毛区天台5-27-1	043-287-0311				○		5日間	<p>「千葉のみちづくりを計画から維持管理まで幅広く学べます」</p> <p>・千葉国道事務所では、千葉県内の一般国道6号、16号、51号、127号、357号等の整備や維持管理などを行っています。</p> <p>・圏央道事業では厳しい現場条件の中で、令和8年度の開通を目標に様々な工法を用いた施工を行っており、土木の最先端技術に触れることも出来ます。</p> <p>・国道の地下立体化で創出された地上部の道路空間を活用し、社会実験イベントを行うなどまちづくりの活性化にも取り組んでいます。</p>	千葉国道事務所 総務課
宇都宮国道事務所	〒321-0931	栃木県宇都宮市平松町504	028-638-2181					○	5日間	<p>「栃木のみちづくりを計画から維持管理まで幅広く学べます」</p> <p>・宇都宮国道事務所では、国道4号、新4号国道、国道50号の整備や維持管理などを行っています。</p> <p>・道路改築事業や橋梁保全などに関わる工事現場や鋼橋製作工場などを見学することが出来ます。</p> <p>・ドローンを自身で操縦して体験することが出来ます。</p> <p>・若手職員との座談会も予定しておりますので、就職してからの仕事や生活のことなど気軽に聞くことが出来ます。</p>	宇都宮国道事務所 計画課
長野国道事務所	〒380-0902	長野県長野市鶴賀字中堰145	026-264-7001		●	●	●	●	5日間	<p>「長野を守る道路の現場や国営公園について学べます」</p> <p>・長野国道事務所では、中部横断自動車道、国道18号、国道19号、国道20号、国道158号の整備や維持管理などを行っています。</p> <p>・直轄国道の管理の最前線である道路パトロールや、急峻な地形において整備中の橋梁・トンネル工事の現場監督を体験してもらう予定です。</p> <p>・道路整備の計画、調査、設計、工事、維持管理の各工程について理解を深めていただけます。</p> <p>・長野国道事務所では、国営アルプスあづみの公園の管理も行っており、国営公園についても理解を深めていただけます。</p>	長野国道事務所 総務課・計画課
東京外かく環状国道事務所	〒158-8580	東京都世田谷区用賀4-5-16 TEビル7階	03-3707-3000					○	5日間	<p>「大深度を活用したシールドトンネルを体感できる」</p> <p>・東京外かく環状国道事務所では、「東京外かく環状道路（関越道～東名高速）」の約16kmの整備を担当しております。</p> <p>大深度地下方式のトンネル構造で、環境影響を抑え、時間短縮や生活道路の安全性向上、災害時の迂回機能などの整備効果が見込まれています。滅多に見る事の出来ない、スケールの大きな工事現場や環境保全対策などを通じて、公共事業の進め方や行政の取り組みなどを学んでいただけます。</p>	東京外かく環状国道事務所 工務課、計画課、調査課
常陸河川国道事務所	〒310-0851	茨城県水戸市千波町1962-2	029-240-4061	○					5日間	<p>「茨城県内での治水事業を幅広く学べます」</p> <p>・常陸河川国道事務所は、一級河川那珂川・久慈川の河川整備や維持管理を行っています。</p> <p>・令和元年東日本台風により被災した那珂川緊急治水対策プロジェクトを推進するため、沿川自治体などの関係機関と協力・連携を図りながら遊水地整備・河道掘削・樹木伐採などのハード対策を実施しており、河川における緊急対策事業について学ぶことができます。</p> <p>・緊急治水対策プロジェクトではソフト対策にも力を入れており、災害発生時の他機関との連携、インフラ分野におけるDXの推進の一環としても位置づけられている「堤防の越水・決壊を感知するセンサー」などを活用し、河川の氾濫発生情報を迅速に発表する様子等を学ぶことができます。</p>	常陸河川国道事務所 流域治水課
高崎河川国道事務所	〒370-0841	群馬県高崎市栄町6-41	027-345-6000		○				5日間	<p>「群馬の河川事業と道路事業を幅広く学べる。」</p> <p>河川事業では烏川、神流川、鏡川、碓氷川の整備または管理について学べます。道路事業では国道17号、18号、50号の整備または管理について学べます。</p>	高崎河川国道事務所 工務第一課、計画課
甲府河川国道事務所	〒400-8578	山梨県甲府市緑が丘1-10-1	055-252-5491	○	○	○	○	○	5日間	<p>「山梨の河川事業と道路事業を幅広く学べます」</p> <p>・甲府河川事務所は、河川、道路の事業を行っている事務所です。</p> <p>・河川事業では一級河川富士川、釜無川、笛吹川の調査及び計画、河川環境調査、施設（排水機場・樋管・堤防）の管理などを行っています。</p> <p>・道路事業では山梨県内の中部横断自動車道、国道20号、52号、138号、139号の整備や管理を行っています。</p> <p>・インフラ分野のDXにも取り組んでおり、各種事業の設計、施工、現場管理等においてデジタル技術を取り入れ、社会資本や公共サービスの変革に取り組んでいます。</p>	甲府河川国道事務所

事務所名	郵便番号	住所	電話	受入可能期間						業務内容等	勤務地（課等）	
				応募状況に応じて、○はいずれの回1回のみ実施 ●は複数回実施の可能性あり								
				7.28～8.1	8.4～8.8	8.18～8.22	8.25～8.29	9.1～9.5	実施期間			
国営常陸海浜公園事務所	〒312-0012	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4	029-265-9411			○	○	○	5日間	「ひたち海浜公園内の整備や管理運営などを学べる」 ・公園の管理運営は当事務所のほか、管理委託している公園財団やPFI事業者等と分担・連携しながら進めています。 ・公園を安心安全に利用していただけるよう、利用者目線に立ち、関係者との協議・調整や造園工事、イベントの準備の施工現場などを経験することが出来ます。 ・公園利用者の満足度向上や、より効果的な広報戦略を打ち出すための様々な取り組みを行っています。	国営常陸海浜公園事務所 工務課又は調査設計課	
国営昭和記念公園事務所	〒190-8558	東京都立川市緑町3173	042-524-1516					○	5日間	「官民連携やモニタリング業務等を体験」 体験を通じて各自でテーマを見つけて検討していただきます。	国営昭和記念公園事務所 調査設計課又は工務課	
鹿島港湾空港事務所	〒314-0021	茨城県鹿嶋市栗生2254	0299-84-7712						○	5日間	「THE 港湾工事」を学べる・体感できる」 ・鹿島港湾・空港整備事務所では、鹿島港と茨城港常陸那珂河川区で岸壁や防波堤の整備工事を実施しています。 ・岸壁や防波堤を形作るためのケーソン製作や海のご真ん中で行う防波堤工事は、港湾空港部の事務所の中でも「特に“THE港湾工事”」と言える仕事です。 ・また、鹿島港・茨城港は、全国でも最も厳しい海象条件での港湾工事を実施しています。 ・めったに体験できない、厳しい海象条件下での港湾整備の進め方や課題への対応について体感してみませんか。	鹿島港湾・空港整備事務所 第三建設管理監室
千葉港湾事務所	〒260-0024	千葉県千葉市中央区中央港1-11-2	043-243-9172						○	5日間	「港湾整備と海岸整備 2つの事業を体験できる唯一の事務所」 ・千葉港湾事務所では、市川市から袖ヶ浦市までの広大な港湾区域を有している「千葉港」の中で港湾整備と海岸整備を行っています。千葉港湾区域は日本一の広さ！ ・千葉港は完成自動車の輸入拠点の一方で、現在行っている港湾事業は社会問題になっているトラックドライバー不足の解決策の1つでもあるモーダルシフト（海上輸送への転換）への進展に寄与する岸壁の改良を行っております。 ・また、海岸事業は令和4年度から船橋地区において、高潮や大規模地震への対策としてすすめています。 ・港湾・海岸事業の設計・施工について学習することができます。	千葉港湾事務所
東京港湾事務所	〒136-0082	東京都江東区新木場1-6-25	03-5534-1362						○	5日間	「東京港で港づくりのスケールを体感できます」 ・東京港湾事務所では、東京港の整備を行っています。 ・日本の貿易量の99.5%は港を通じた海外輸送です。海上輸送において、コンテナを使った輸送は総貿易額の6割を超えます。 ・東京港は、国内1位のコンテナ貨物量を取り扱っており、首都圏の経済や日常生活を支えています。 ・今もコンテナ貨物は増加しており、コンテナ船も大型化が進んでいる中で、現在当事務所では、大型コンテナ船が着岸できる耐震強化岸壁（延長400m、水深16m）の整備を進めていますが、今年夏頃には岸壁本体部の大型鋼構造物（1基あたり幅48m×長さ16m、重量330t）の現地据付を開始します。 ・岸壁の整備がどのように行われているのか、設計や現場などに携わる職員から学んでいただきながら、整備期間中の今だからこそ、そのスケールと緊張感を現場で体感していただきたいと思っております。 ・若手職員との座談会も予定していますので、仕事内容や職場の雰囲気など、お気軽に聞いて下さい。	東京港湾事務所
東京空港整備事務所	〒144-0041	東京都大田区羽田空港3-3-1	03-5757-2074						○	5日間	「東京国際空港（羽田空港）の機能強化」 ・東京空港整備事務所は、東京国際空港（羽田空港）における滑走路・誘導路・エプロン等における耐震化や舗装改良、空港アクセス鉄道の整備等を実施しています。 ・航空機の運航への影響を最小限にするため、厳しい現場条件の中で整備を進めています。 ・現在は、空港アクセス鉄道の工事、第1・第2ターミナル地区の再編整備、旧整備場地区の駐機場の整備が行われており、大規模な工事を間近で経験することができます。	東京空港整備事務所
京浜港湾事務所	〒220-0012	神奈川県横浜市西区みなとみらい6-3-7	045-226-3740	○						5日間	「人流・物流のインフラ整備に関わる仕事を学べます」 京浜港湾事務所では我が国に寄港する基幹航路の維持・拡大、国内の円滑な物流を確保するため、横浜港のコンテナターミナルの再編や川崎港の東扇島地区と内陸部を結ぶ臨港道路の整備を進めています。 【新たなコンテナターミナルの整備】 ・岸壁や護岸など港湾の核となる構造物の整備や大型作業船による海上工事について学習することができます。 【中央径間の大きさは東日本第1位の長大斜長橋の整備】 ・臨港道路の主橋梁部やアプローチ部での工事について学習することができます。 ・採用後の仕事や職場環境について、職員との座談会を予定しています。	京浜港湾事務所 各課
東京湾口航路事務所	〒238-0005	神奈川県横須賀市新港町13	046-828-8366	○						3日間	「東京湾の仕事に触れてみませんか」 ・東京湾口航路事務所では、東京湾内の航路の工事や管理を行っています。 ・航路調査船で航路のパトロールを行っており、漂流物などの船舶の航行に支障となる異常が無いか日々点検しています。 ・東京湾内の海面に浮遊するゴミや油などを清掃兼油回収船で日々回収しています。 ・東京湾内に浮かぶ第二海堡（明治・大正時代に建設された海上要塞）が地震で崩壊し、航路内へ土砂などが流出することを防ぐための護岸整備を実施しています。 ・船に乗りながら、東京湾の仕事、海の仕事に触れてみませんか。	東京湾口航路事務所 工務課
横浜港湾空港技術調査事務所	〒221-0053	神奈川県横浜市神奈川区橋本町2-1-4	045-461-3892	○						5日間	「港湾分野の各種調査・設計が学べ、海の生物と触れ合いながら環境学習もできます」 ・横浜港湾空港技術調査事務所では、関東地方整備局港湾空港部で管轄する関東エリアにおける港湾・空港及び海岸整備に関する調査・設計・技術開発・環境整備などを進めています。 ・主な業務としては、港湾・空港・海岸整備に関する各種の調査、設計及び設計業務を支援する水理模型実験、事業を効率的に進めるための多様な技術開発、並びに環境保全と環境整備を図るための調査や技術の開発、東京湾域の水質調査などを行っています。 ・港湾空港に関する調査（防災、水理模型実験等）、設計（港湾・空港施設の設計等）、環境（東京湾の海域環境等）を幅広く実習することにより、行政における調査等業務の理解を深めることができます。また、当事務所にある港湾施設と海の生物が共存できるよう考えられた人工干潟「潮彩の渚」での調査・試験を学習できます。	横浜港湾空港技術調査事務所
関東道路メンテナンスセンター	〒330-0843	埼玉県さいたま市大宮区吉敷町1-89-1 2階	048-600-1417						○	5日間	関東道路メンテナンスセンターでは、直轄国道における橋梁等の健全性診断等のほか、培ったノウハウを活用し、地方公共団体向けの技術相談を行っています。 「身近な橋梁等の点検・診断の仕組みなどを学べる」 ・大学や居住地近くの身近な橋梁等をはじめ、インフラ構造物の点検・診断の仕組みやその実態を知っていただくことができます。 ・ドローン等を活用した点検業務もっており、ドローンの運転を体験していただくことができます。（天候などによってできない場合もあります。） 「GISプラットフォーム等の操作体験ができる」 ・実際にGISプラットフォームや各種データベースを操作していただき、ご自身の大学や居住地近くの構造物の点検・補修状況の確認や、異常事象が発生した場合を想定しての模擬訓練を体験することができます。	関東道路メンテナンスセンター 技術第一課